

議 案

第 4 号議案

長崎都市計画土地区画整理事業（高田南
土地区画整理事業）の変更について

（都市計画決定図書）

都市計画高田南土地区画整理事業を次のように変更する。

名 称	高田南土地区画整理事業				
面 積	約 49.8 ha				
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。	
		幹線街路	3・4・404		高田線
			3・5・406		高田越中央線
			3・5・407		三千隠線
			3・5・408		道の尾線
			3・5・409		道の尾駅前線
			3・5・410		導高田線
	3・5・413		高田小学校線		
	その他の区画街路については、幅員 4～6mとして土地の用途に応じて配置を行い、整備する方針である。				
	公園及び緑地	本地区に児童、幼児の利用する街区公園を全体面積の 3% (5 公園) 確保する。			
	その他の公共施設	排水施設については、不完備の箇所は整備改善し、豪雨による浸水被害防止と併せて排水系統を検討し、環境整備を図る。			
宅地の整備		この地区は、道の尾、高田越を中心として早くから計画的な開発が望まれている地区である。 鉄道により分断されている地形であるために、地形の状況に応じた良好な宅地の整備を図るとともに、駅前、道の尾地区に商業地としての機能活動ができるよう整備改善を行い、長与町商店街の核となり得るよう計画し、整備する方針である。			

「施行区域は計画図表示のとおり」

理由

都市計画道路 8・7・402 号釜田線の廃止に伴い、土地区画整理事業の区域及び区域内の道路の変更を行うものである。

新旧対照表

(新)

名 称		高田南土地区画整理事業	
面 積		約 49.8 ha	
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称
		幹線街路	3・4・404 高田線
			3・5・406 高田越中央線
			3・5・407 三千隠線
3・5・408 道の尾線			
3・5・409 道の尾駅前線			
3・5・410 導高田線			
3・5・413 高田小学校線			
その他の区画街路については、幅員 4～6mとして土地の用途に応じて配置を行い、整備する方針である。			これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。
公園及び緑地	本地区に児童、幼児の利用する街区公園を全体面積の3%（5公園）確保する。		
その他の公共施設	排水施設については、不完備の箇所は整備改善し、豪雨による浸水被害防止と併せて排水系統を検討し、環境整備を図る。		
宅地の整備		この地区は、道の尾、高田越を中心として早くから計画的な開発が望まれている地区である。 鉄道により分断されている地形であるために、地形の状況に応じた良好な宅地の整備を図るとともに、駅前、道の尾地区に商業地としての機能活動ができるよう整備改善を行い、長与町商店街の核となり得るよう計画し、整備する方針である。	

(旧)

名 称		高田南土地区画整理事業	
面 積		約 49.8 ha	
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称
		幹線街路	3・4・404 高田線
			3・5・406 高田越中央線
			3・5・407 三千隠線
3・5・408 道の尾線			
3・5・409 道の尾駅前線			
3・5・410 導高田線			
3・5・413 高田小学校線			
歩行者専用道路	8・7・402 釜田線	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。	
その他の区画街路については、幅員 4～6mとして土地の用途に応じて配置を行い、整備する方針である。			
公園及び緑地	本地区に児童、幼児の利用する街区公園を全体面積の3%（5公園）確保する。		
その他の公共施設	排水施設については、不完備の箇所は整備改善し、豪雨による浸水被害防止と併せて排水系統を検討し、環境整備を図る。		
宅地の整備		この地区は、道の尾、高田越を中心として早くから計画的な開発が望まれている地区である。 鉄道により分断されている地形であるために、地形の状況に応じた良好な宅地の整備を図るとともに、駅前、道の尾地区に商業地としての機能活動ができるよう整備改善を行い、長与町商店街の核となり得るよう計画し、整備する方針である。	

理 由 書

1. 件名

長崎都市計画土地区画整理事業（高田南土地区画整理事業）の変更について

2. 当該土地区画整理事業の概要及び変更の理由

本都市計画高田南土地区画整理事業は、幹線道路はもとより区画道路・公園・水路等の公共施設が未整備であった当該地区において、災害等の非常時を想定すると大変危険な状況にあったことから、公共施設の整備改善と秩序ある施設配置を行い、土地利用の有効化及び環境改善等の諸問題を解決することを目的として昭和58年度に都市計画決定され、これまでに4回の変更を行っている。

今回、都市計画道路 8・7・402 号釜田線の廃止に伴い、土地区画整理事業の区域及び区域内の道路の変更を行うものである。

都市計画の策定の経緯の概要

長崎都市計画土地区画整理事業の変更

事 項	時 期	備 考
説 明 会	令 和 5 年 7 月 10 日	出席者：5名
事 前 協 議	令 和 5 年 8 月 7 日	
計 画 案 の 縦 覧	令 和 5 年 8 月 8 日 から 令 和 5 年 8 月 22 日 まで	
町 都 市 計 画 審 議 会	令 和 5 年 8 月 25 日	
知 事 協 議	令 和 年 月 日	
決 定 告 示	令 和 年 月 日	

長崎都市計画土地地区画整理事業 高田南土地地区画整理事業
計 画 図



凡 例	
	都市計画決定区域
	廃止区域

S = 1 : 2,000
0 50 100 150 200